

参加者募集!

令和5年度 地域の食の絆強化推進運動事業(農林水産省補助事業)

令和5年度 地産地消コーディネーター育成研修会

ー 給食事業等での地産地消・地場産物利用拡大に向けて ー

施設給食での地産地消や地場産物活用の促進に向けて、給食事業者側と農林水産関係者側の間をつなぐ調整役(地産地消コーディネーター)の育成に資することを目的に、「地産地消コーディネーター育成研修会」を開催いたします。地産地消活動に関わる方なら、どなたでもご参加いただけます。みなさまのご参加をお待ちしております。



開催日時

令和5年11月29日(水) 13:00~17:30

開催会場

(1)会場参加(定員40名程度)

小平ファーマーズ・マーケット 2階会議室 (〒187-0032 東京都小平市小川町2-1827)

※西武多摩湖線 青梅街道駅(JR中央本線「国分寺駅」から2つ目) 徒歩2分

(2)オンライン参加 ※動画の視聴には、インターネット環境が必要です。

①当日ライブ配信 YouTubeでの配信を予定しています。

②アーカイブ配信 令和5年12月中旬~令和6年3月末まで配信します。

プログラム(案) ※敬称略・タイトル仮題

- 13:00 開会
- 13:15 講座1 地産地消コーディネーターの仕事と心得
特定非営利活動法人素材広場 理事長 横田純子
- 14:05 講座2 (株)大塚製薬工場の社員食堂での地産地消の取組
(株)大塚製薬工場 総務部 社員食堂 管理栄養士 前田翼
- 休憩 -
- 15:10 講座3 学校給食への出荷を中心とした地場産農産物増産の取組
JA 東京むさし小平支店 指導経済課
- 16:00 講座4 地場産物供給を支える雲南市(行政)の取組
雲南市 農業畜産課 産直振興推進官 須山一
- 17:00 講座総括 千葉大学大学院園芸学研究院 教授 櫻井清一
- 17:30 閉会 ※研修会終了後、参加者交流会を予定しています(希望者のみ・会費制)

参加申込方法について

【会場参加・ライブ配信の参加受付期間:11月24日(金)】

- 研修会の参加は無料、事前登録制です。
- お申込は、別紙2「参加申込書」(FAX又はメールで送信ください)、または、応募フォーム(Googleフォーム)、もしくは、メールに直接記入(都道府県・市町村、ご所属・部課名、お名前、ご連絡先(電話、メールアドレス)、参加希望内容)のいずれかで、事務局までお申込ください。申込後、1週間以内に受付メールをお送りいたします。



応募フォーム OR コード

主催・事務局
【お申込み・お問合せ】

(一財)都市農山漁村交流活性化機構(まちむら交流きこう) 地域活性化チーム
TEL:03-4335-1984 FAX:03-5256-5211 E-Mail:chisan@kouryu.or.jp
※開催内容・応募用紙等は、下記URLからご確認ください。
<https://www.kouryu.or.jp/service/chisanchisho.html>

横田純子 特定非営利活動法人 素材広場 理事長(福島県)

福島県会津若松市出身。(株)リクルート「じゃらん」勤務を経て、2005年に独立。会津若松市を拠点に、生産者と旅館・ホテル等と結びつける会員制組織「素材広場」の代表として、福島県内の生産者の食材と地産地消に取り組む温泉旅館等をつなぐ地産地消コーディネーター事業を展開している。

前田 翼 (株)大塚製薬工場 総務部 社員食堂 管理栄養士(徳島県鳴門市)

平成元年1月より、自社直営による社員食堂“cafeteria NARUTO”を開設。所在地が徳島県という地の利を生かし、お米や野菜、肉や魚、醤油や味噌など徳島県産の食材を積極的に使用。また、管理栄養士が自ら生産者の元へ出かけ、食材の開拓や直接取引を行うなど、地域とのつながりも広げている。

JA 東京むさし小平支店 指導経済課(東京都)

小平市と協力して、市内19の小学校と学校給食センターの調理場へ、市内産物を供給している。受注、出荷調整、配送、精算等の調整役を、JAが一括で担うことで、生産者の負担を軽減。安定した供給体制により、生産拡大(農地保全)、後継者確保、生産者の所得向上等につながっている。

須山 一 雲南市農業畜産課 産直振興推進官(島根県)

JAしまねでの勤務を経て、2022年から現職。JA勤務時代、JAと18箇所の直売所をネットワーク化し、保冷車で管内を巡回して集荷することで、農産物の鮮度保持や高齢者等の出荷をサポートする体制整備に貢献。現在は、市の職員として、これまでの現場経験を踏まえ、中山間地域の生産者等に必要な支援事業を積極的に推進している。

櫻井清一 千葉大学大学院園芸学研究院 教授

1967年群馬県生まれ。東京大学文学部社会学科卒。2010年より園芸学研究科教授。主な研究テーマは、「農産物及び加工食品のマーケティング論(青果物を中心)」、「農産物直売活動(農産物直売所の組織運営、出荷者の行動、直売を介した生産者と消費者の交流など)」、「農村経済の多角化(都市農村交流事業の評価、ローカル・フードシステム、中小食品企業の連携等)」等。

(送付状は不要です。このまま送信ください。)

令和5年度 地産地消コーディネーター育成研修会 参加申込書

まちむら交流きこう 地域活性化チーム行き メール:chisan@kouryu.or.jp / FAX:03-5256-5211

1. 都道府県・市町村名	
2. 申込者お名前	
3. ご所属・部課名	
4. メールアドレス	
5. 電話番号	
6. FAX番号	
7. 参加内容(参加人数) ※希望の項目に☑、複数名で参加の場合は、()内に人数をご記入ください。	<input type="checkbox"/> (1)会場参加(名) <input type="checkbox"/> (2)-①ライブ配信(名) <input type="checkbox"/> (2)-②アーカイブ配信(名) <input type="checkbox"/> (3)参加者交流会(会場参加・希望者のみ、会費制)(名)
8. 講師へ質問等がございましたら、ご記入ください。	
◆参加申込の皆様には、当機構から地産地消関連情報をお届けいたします。 地産地消事業の研修会や報告会、その他、地産地消に関連するイベント情報等をメールでご案内させていただきます。(年5回程度・後日いつでも配信停止することができます。)	配信を希望しない場合は、チェックしてください。 <input type="checkbox"/>

▶▶ 応募フォーム(Google フォーム) <https://forms.gle/wsSfVwds4DUoP5Cv5> ▶▶



【個人情報の取り扱い】

本事業で得られる個人情報は、個人情報取扱に関する法令等を遵守し、「令和5年度地域の食の絆強化推進運動事業」の必要な範囲(研修会等に関する告知・連絡、確認、アンケートの実施等)、及び、関連する地産地消情報等の共有等で適切に利用し、それ以外での無断使用はいたしません。